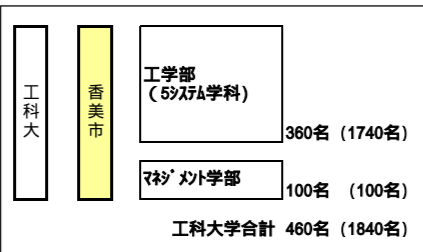
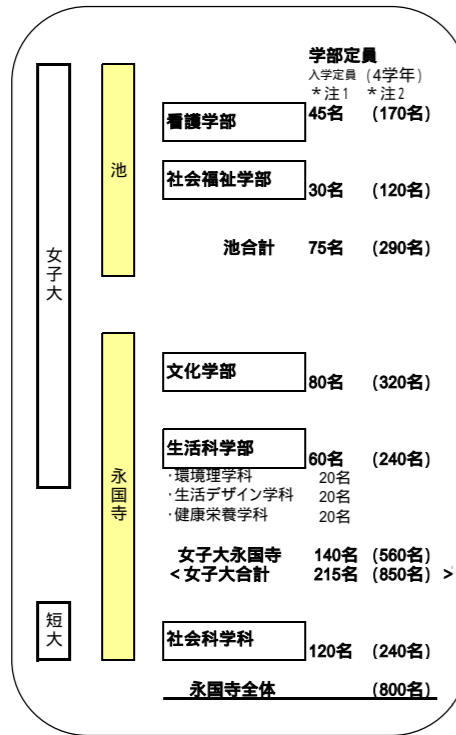


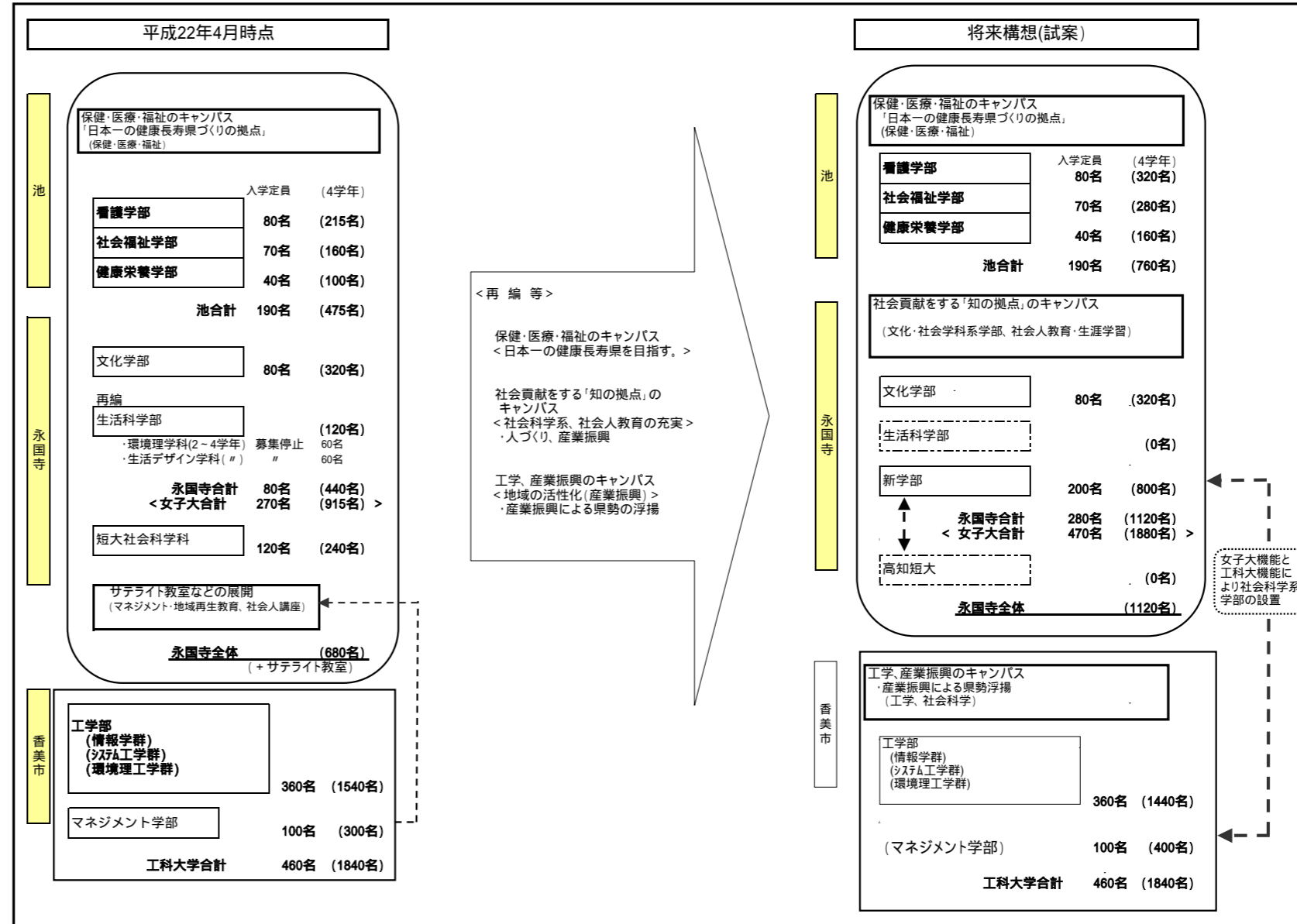
県立大学改革プランについて

現在



(*注1) 入学定員は、平成20年度現在
(*注2) 4学年は、平成20年度の収容定員

今回提案



第1ステップ
健康長寿を支える人材養成を通じた女子大学の新たな魅力・特色づくりと進学機会の拡充
人づくり、産業振興に資する社会人教育等の機能の充実

【池キャンパス】
保健・医療・福祉を支える有能な人材を養成 = 日本一の健康長寿県づくりに寄与する人材の育成。看護学部、社会福祉学部、健康栄養学部が集結することで、特色のある教育カリキュラムを実践。大学院での教育研究の充実による看護教育等の高度化。3学部の定員増により進学機会を拡充。

【永国寺キャンパス】
文化学部の存続
生活科学部の2学科の募集停止(2~4学年は卒業まで永国寺に在学)
社会人教育、生涯学習の充実
社会科学系教育の展開
工科大学のサテライト教室など

【香美市キャンパス】
工学部の再編(平成21年度~)

第2ステップ
永国寺キャンパスを県民に開かれた「知の拠点」に
香美市キャンパスを「工学、産業振興の拠点」に
工科大学の一部を永国寺に設置

【永国寺キャンパス】 「知の拠点」
工科大学の社会科学系と連携した新たな学部の設置し、進学機会の拡充
社会人教育、生涯学習の拠点
県内大学のサテライト教室
社会貢献機能

【香美市キャンパス】 「工学、産業振興の拠点」
産・学・官の連携による産業振興のための研究拠点
産業振興による県勢浮揚に寄与する人材育成

<課題>
高知大学との連携(サテライトなど)